

イタリアの洪水

世界各地で洪水や干ばつの報道が続いています。10月20日のAP電はイタリアの洪水を報じています。

嵐がイタリア全土を襲い、洪水が発生

エミリア・ロマーニャ州のさまざまな地域が洪水に見舞われ、土曜日にはイタリアのシチリア島でも大雨が降り、土砂崩れが発生...

<https://apnews.com/video/floods-italy-storms-landslides-and-mudslides-sicily-e7bd5c624b5947d4966921d993de7798>

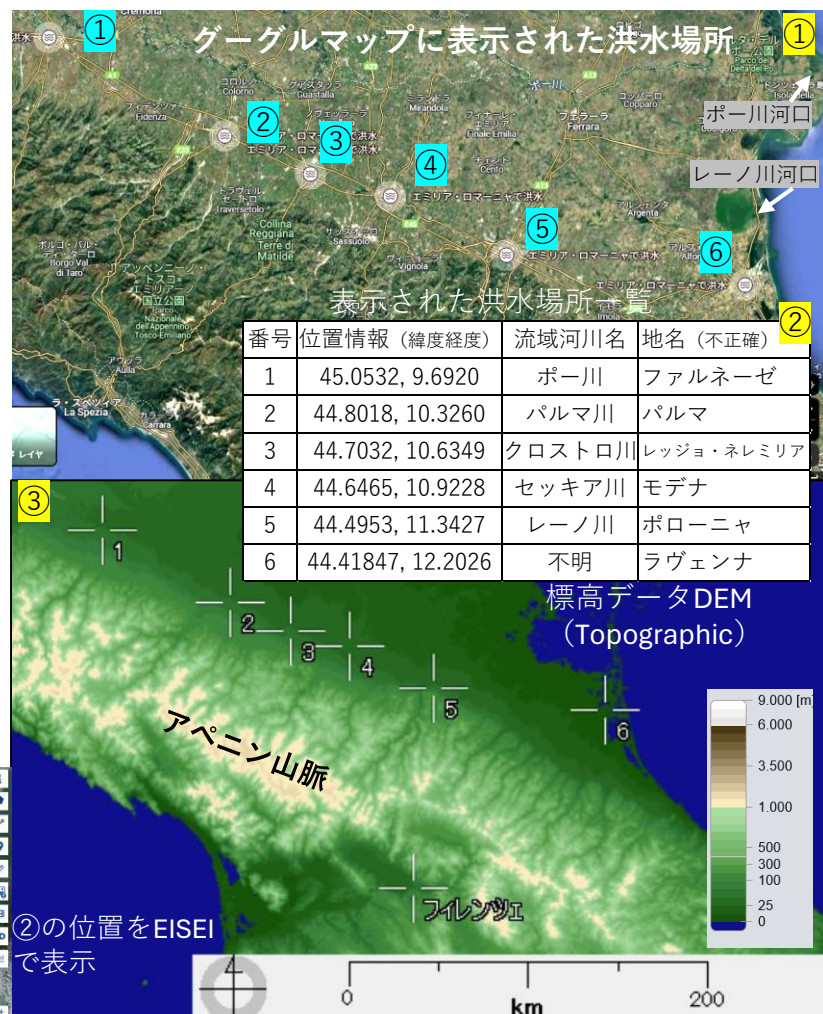
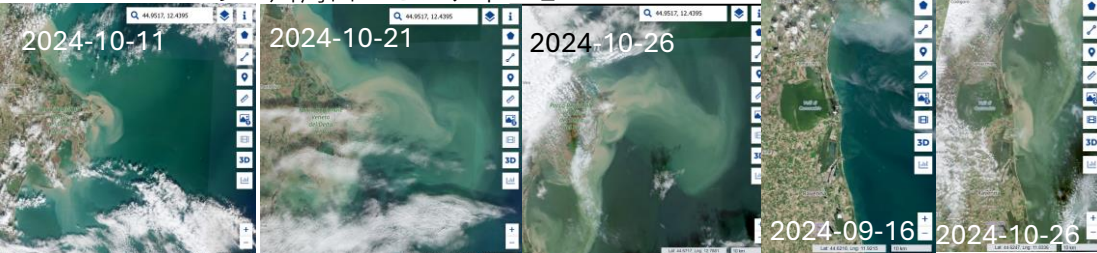
グーグルマップでエミリア・ロマーニャ州を調べておどろきました。イタリア半島の背骨のようなアペニン山脈北側に洪水を示すマークがほぼ一列に並んでいます。

①～④の洪水表示ヶ所を流域に含む河川は、すべてポー川に合流しアドリア海に注ぎます。(44.9517, 12.4395) ⑤のレーノ川はアドリア海に注ぎます。(44.5903, 12.2801)

河口の様子を確認しましょう。

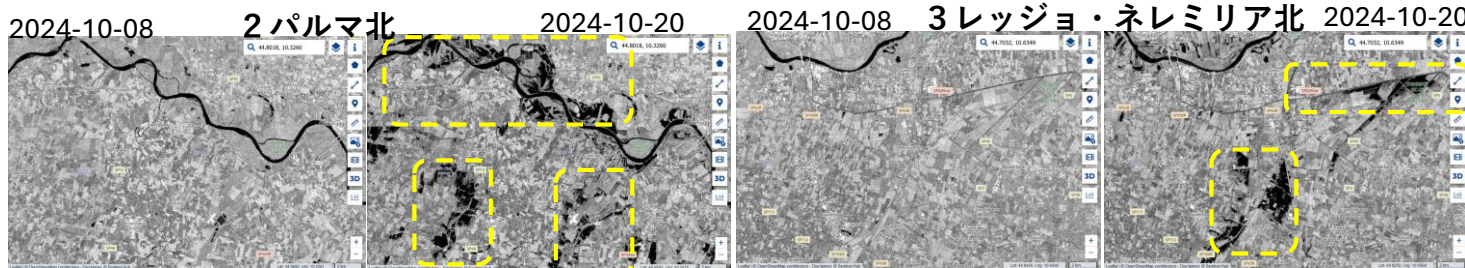
レーノ川河口
センチネル2

ポー川河口 センチネル2



2か所の河口とも広範囲に上流からの濁った水が流れ込んでいます。

電波で観測するセンチネル1データでは、水面を黒く表示します。冠水(かんすい)している場所も黒くみえます。表2の2ヶ所をセンチネル1データで調べてみました。



2ヶ所とも冠水している様子が確認できます。観測地の天候に関係なく観測できるセンチネル1

は、現在もセンチネル1Cが打上を待っています。はやく2基で観測できたらいいですね。